

答えのない問題に、ゆっくりと時間をかけて向き合う訓練のためのドリル

ゆっくりドリル

(4) おいしいちゃんに会えなくなって。
さみしい。どうしたらいい？

A1. わからない。

6月3日 (7歳)

しばらくは、これを答えとする/答えを出すにはまだ早いと思う

A2. 大人になったので、もうさみしくない。

10月1日 (17歳)

しばらくは、これを答えとする/答えを出すにはまだ早いと思う

A3. おいしいちゃんのカメラで、写真を撮りはじめた。自分はや、はやり愛されていた。
またさみしいけど、もう少し撮ってみたいと思う。

4月5日 (26歳)

しばらくは、これを答えとする/答えを出すにはまだ早いと思う

しばらくは、

を答えとする

かかった時間

A. 答えを出すにはまだ早いと思う (次のページへ)

10年 月

しばらくは、

A. 答えを出すにはまだ早いと思う

このドリルには、問題も、模範解答も、制限時間ありません。今の自分では答えが出せないことを書き溜めておくための場所、
あの日、自分が悩んでいたことに、大きく丸をつけるための場所、それがゆっくりドリルです。